

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名二級河川 沼田川水系 入野川 広域河川改修事業に伴う業務委託
(仮設構造物詳細設計)

事業・工事名

調査目的及び調査対象河川 構造物基礎

ボーリング名	H31-Bor. No. 2	調査位置	東広島市高屋町中島	北緯	34° 26' 42.5727"						
発注機関	広島県西部建設事務所東広島支所	調査期間	令和元年 5月21日～ 令和元年 5月22日	東経	132° 47' 24.1227"						
調査業者名		主任技師		現場代理人							
コ	ア	鑑	定	者							
ボーリング責任者											
孔口標高	208.22m	角	180° 上 下 0°	方	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 東邦D-0		
総削孔長	10.00m	度		向		配		エンジン	ヤンマー-NFD-80	ポンプ	東邦BG-3C

標尺	標高	深度	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記述	孔内水位 ／ 測定月日	標準貫入試験							試料採取			室内試験	削孔月日	
											深度—N値図							N値	深度	100mm毎の打撃回数			打撃ごとの貫入量
(m)	(m)	(m)									0 10 20 30 40 50 60		度	0 100 200 300	100 200 300		(m)						
1	206.67	1.55		シルト混じり砂	暗褐	rd1			非常に緩い盛土。 細～中砂主体。 GL=0.70～1.00mで細粒分を多く含む。 部分的に礫を含む。	5/23 1.60		2	1.15	1	1	2							
2	205.72	2.50		砂質粘土	青灰	rc2			高含水な粘性土。 砂は細砂。 GL=1.90m付近から砂を多く含む。			3	2.15	1	1	3							
3				砂質シルト	黒褐	rc2			非常に緩い有機質粘性土。 砂や礫が不均質に含まれる。			1	2.47										
4	204.02	4.20		シルト質砂	灰	rd2			中～細砂主体。 粒径は均質である。			6	3.15	1		1							
5	203.42	4.80		砂	淡緑灰	rd2			中～細砂主体。			9	3.55										
6	202.42	5.80		砂	黄褐	rd4			中～細砂主体。			46	4.15	2	2	5	9						
7	201.97	6.25		礫混じり砂	茶褐				中砂主体。 φ1～3cmの礫混入。				4.45										
8				風化花崗岩	灰褐	rd5			風化が進行した粗粒花崗岩。 深度方向に硬質になる傾向である。 ハンマーの軽打で崩れる。 DH級。			50以上	4.75	4	12	30	46						
9				風化花崗岩								50以上	5.15										
10	198.22	10.00		風化花崗岩								50以上	5.45	4	12	30	46						
11												50以上	6.15										
12												50以上	6.45										
13												50以上	7.15	33	17	50	140						
14												50以上	7.25	40		140							
15												50以上	8.00	50		50	70						
												50以上	8.07	70		70							
												50以上	9.00	貫入不能		50	0						
												50以上	10.00	貫入不能		50	0						